

# 事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 8月23日 更新

事務事業名		消毒機械貸出事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	4	生活環境の健康 住環境の充実 環境衛生の充実	所属部 所属課 所属班	総務部 環境衛生課 環境衛生班	課長名 担当者名 (内線)	野口 政浩 田尻 真晃 1144		
予算科目	会計 一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 11471	根拠 法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	(⑩) (⑥)
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		(開始年度 ( ~ 年度))	18	年度)

## ★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的として開始した。平成24年度から各自治会（区）の判断で実施する区へ消毒機械の貸出しを行い、消毒薬剤の購入は各自治会負担とした。
【業務の流れ】	消毒機械の点検・修理・貸出し
【主な予算費目】	修繕費
【意見や要望】	特になし

## 1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO) 消毒機械の点検・修理・貸し出しを行った。 消毒機の貸し出し台数(延べ) 23台、消毒実施世帯数 492世帯	新規・拡充区分 29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 消毒機械の点検・修理・貸出し
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア: 消毒機械の貸し出し数 イ:	予算の主な増減の理由 (単位) 台
②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア: 家屋 イ:	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 戸
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ア: 衛生害虫の駆除	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 戸
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 衛生害虫を駆除することにより、伝染病の予防を目的としており、成果指標を「消毒実施世帯数」と設定した。平成27年度目標値は現状の消毒実施世帯数で推移すると考え「790戸」と設定した。	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
① 活動指標	ア: 台 イ:		台	37	22	40	23	40	40	40	40
② 対象指標	ア: 戸 イ:		戸	22,392	22,746	21,900	23,552	22,000	22,100	22,200	22,300
③ 成果指標	ア: 戸 イ:		戸	721	487	730	492	730	730	730	730
投 入 量	事 業 費	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
		(A) 事業費計	千円	200	150	200	199	200	200	200	200
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外・特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正規職員従事人数	人	人	3	0	5	3	5	5	5	5
	延べ業務時間	時間	時間	105	0	150	105	150	150	150	150
	(B)人件費計	千円	千円	418	0	597	0	597	597	597	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	千円	618	150	797	199	797	797	797	200

事務事業名	消毒機械貸出事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (C H E C K)

\*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	□達成した 貸し出し希望者数の減による。	☑達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	②29年度目標達成見込み	□目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 平成24年度から消毒薬剤を自己負担にしたため、実施世帯が減ってきていることもあり目標達成は難しい。	☑目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	□向上余地がある ⇒【理由 ↗】 消毒を実施する世帯が減少してきている。	☑向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	□他に手段がある (具体的な手段、事業事業) □統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 □統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】 類似事業がない	☑他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由 ↗】 事業費が修繕費なので削減できない。	☑削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	□削減余地がある ⇒【理由 ↗】 最少人員で行っているので削減の余地なし	☑削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	□見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 公平・公正である ⇒【理由 ↗】 受益者負担の見地から、薬剤は使用者負担とした。	
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	□見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第28条に規定する発生予防の目的に資するので適正である。	

## 3 評価結果の総括 (C H E C K)

消毒希望家屋の減少、薬剤の自己負担により消毒機械貸し出しの希望者は減少傾向にあり、消毒家屋が減少したと思われる。貸し出しの希望者は減少傾向にあるが、市民の生活環境に資する事業なので継続していく。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・・・複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果 <b>(廃止・休止の場合は記入不要)</b>																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成 果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向上				維持	○			低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向上																							
	維持	○																						
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																								